

謹啓 初冬の候、いよいよご清栄のことと心よりお喜び申し上げます。

この度は格別なご高配を賜り、誠にありがとうございました。

さて、8月に九州北部で発生しました豪雨による災害では、当町においても浸水や油流出、ボタ山崩落など甚大な被害を受けましたが、全国各地より多くの方々からのご支援をいただき、町民一丸となって復旧・復興を目指しているところでございます。

今回、災害発生直後から支援活動を行っていただいておりますNPO法人東北関東大震災支援隊本部BOND&JUSTICE様のご配慮により「絆 サンマ祭り～復興目指してガンバレ!!大町～」が開催され、また、祭り開催にあたり、宮城県気仙沼市の村田漁業株式会社様から復興半ばにもかかわらず、多数の秋刀魚をご提供いただきました。

会場に集まった多くの町民も大変喜び、盛況のうちに無事祭りを終えることができました。

これもひとえに、公益財団法人風に立つライオン基金様のお力添えあってのことと深く感謝申し上げます。

まだまだ長い道のりではありますが、復興へ向けて頑張ってまいりますので、今後とも末永きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

時節柄、皆様のますますのご健勝と、一層のご発展を心より祈念申し上げます。

まずは、略儀ながら書中にてお礼申し上げます。

謹白

令和元年12月吉日

大町町長
水川 一哉